

ビズルカ（フランダース地方）

1/2

Bizourka

音楽 3/4 拍子 前奏 4 小節

隊形 ダブル・サークル 男子円外向きでクローズド・ポジションに組む。

基本ステップ 男子の足を示す。女子は逆足。

フレミッシュ・マズルカ・ステップ《FMS と略す》=《CP に組んで》左足を左横にステップ(ct ~)
右足をその場にステップ(2) 右足に左足を引き寄せる《体重乗せない》(3)

踊り方

. フレミッシュ・マズルカ・ステップとグレープバイン・ステップ

- 1) 男子左・女子右足から FMS をその場で 2 回行う《この時、身体を少しステップする方に傾ける》
(ct ~ ,2,3)
- 2) 男子左・女子右足より LOD へ横・後・横・前とグレープバイン・ステップを行い(ct ,2,3,)
男子左・女子右足を閉じて両足を揃え、膝を軽く曲げ、軽くバウンスしながらヒールを LOD ・逆 LOD とひねる《留意点 参照》(2,3)
- 3) 男子左・女子右足より FMS を行い(ct ,2,3) 男子左・女子右足より逆 LOD へ後・横と進んで
(ct ,2) 男子左・女子右足をクローズする《体重のせる》(3)
- 4) 3) を逆足で逆 LOD 側から行う(ct ~ ,2,3)
- 5) 1)~4) を繰り返す(ct ~ ,2,3)

. ワルツ・ターン、ラップ

- 1) ワルツ・ターンを 1 回転行って LOD へ進み(ct ~ ,2,3) ポジションを解き、6 歩をその場で踏みながら、男子左・女子右手連手の下で女子を右回り 1 1/4 回転させて男女とも LOD 向きになりながら女子左手と男子右手を女子の右腰で取り合い、男子左手と女子右手は体前で取り合って《女子右手が上》、男子が円内へ少しずれたラップ・ポジションになり LOD を向くが、6 歩目の足には体重を乗せない(ct ~ ,2,3)
- 2) 男子円外方向へ・女子円内方向へ互いにステップ・クローズ(ct ,2) と行って位置交換し、顔を見合わせ(ct3)
同様に男子円内・女子円外へステップ・クローズと行って元に戻り、挨拶(ct ,2,3) 男子左足より前進・女子右足より後退でその場を 6 歩で CCW に 1 回転する(ct ~ ,2,3)

. ラップ・ポジションの巻き戻し

- 1) 男子右・女子左手の連手を離し、その場で 6 歩踏みながら、反対手の連手を上げ、その連手の下を女子は右回り 1 回転(ct ,2,3) 連手を男子右手・女子左手に変えてその連手の下を女子は更に右回りに 1 回転して男子円内側で向かい合う(ct ,2,3)
- 2) クローズド・ポジションに組み、ワルツ・ターン 1 回転(ct ~ ,2,3)
- 3) LOD 向きのセミクローズド・ポジションになり、男子左・女子右足より FMS を 1 回行うが、女子は 3 呼間目の左足ホップの時右足を後ろに上げる(ct ,2,3) 次に男子はその場で左足を右足傍に置いて女子の動きをささえ、女子は右足後ろ(ct) 左足横(2) 右足前とステップしながら左に 1/4 向きを変えて、男子円外向き・女子円内向きで右腰接近になる(3)
- 4) 右腰接近のまま、男女とも左足より FMS 1 回で CW に 1 回転して(ct ,2,3) 更に左・右と 2 歩踏んでクローズド・ポジションになり(ct ,2) 休む(3)

- 以上を繰り返す -

《留意点》

日連解説では の2)の、ヒールを捻るところは、両膝を逆LOD・LODへ向けてバウンス2回となっているが、実際には本解説のような踊り方をしているので、それに合わせた。

この踊りはアメリカのRichard Powers(リチャード・パワーズ)氏が振り付けたもので彼は contemporary and historic social dance の教師として長年活動している。

フランダース(英語読み、オランダ語ではフランドル)地方とは、オランダ南部、ベルギー北部、フランス北部にかけての地方。

ベルギー北部のフランダース地方の地図は下記。

この中にフレミッシュ・ブラバント州というのがあるが、この地方の踊りと思われる。

ベルギー、オランダではフレミッシュ(Flemish)語というのも存在する。

国名として表すなら、ベルギーになる？

Richard Powersの解説では、「This is mazurka as danced today in northern France into Belgium, at carnival festivities, weddings and other social gatherings.」とある。

